

JHL NEWS

No.21

2014年2月12日
 ●発行●
 日本ハンドボールリーグ機構
 会長 多田 博
 東京都渋谷区神南1-1-1
 電話 03-3481-2494

大崎、広島が首位奪取！

～第38回 日本ハンドボールリーグ・第20週～

第38回日本ハンドボールリーグは、2月8、9、11日に岩手、徳島などで男子8試合、女子6試合が行われ、男子はトヨタ紡織九州に惜敗したトヨタ車体が2連勝した大崎電気に首位の座を明け渡し、女子も首位のオムロンが広島メイプルレッズに敗れて2位後退となった。

宮城での車体-紡織は、立ち上がり車体が6-1と先行したが、22分過ぎから藤山、中畠、野田らで猛追した紡織が15-14と逆転して前半を終えた。後半も紡織が先行。車体は門山、藤本らで徐々に追いつき、残り3分に同点に追いついた。しかし、逆転を狙った車体の攻撃を紡織がパスカット、終了寸前に村上(秀)がサイドシュートを決め、劇的勝利を収めた。

徳島での豊田合成-琉球コラソンは、立ち上がり東長濱で先制点を奪った琉球が好スタート。合成はミスが続き、そのミスから琉球の逆進攻を許して連続失点を喫した。18-12と琉球リードで迎えた後半、合成は藤堂の好セーブや出村らの3連取で6分に4点差まで詰め寄ったが、その後、退場や失格が続いてリズムに乗れず、終始リードを奪った琉球が33-22で快勝した。

香川での大崎-琉球は、小室らの活躍で序盤に先行した大崎が18分過ぎにも速攻、ミドル、ポストと多彩な攻撃で着実に加点。18-13と大崎リードで迎えた後半、琉球は棚原の大車輪の活躍で8分に同点に並び、さらに13分22-20と優位に立った。しかし、この後、タイムアウトを取って態勢を整えた大崎が地力を発揮。宮崎のミドル、豊田の速攻などで3連取すると、26分29-23と6点差をつけて試合を決定づけた。

広島での湧永製薬-大崎は、序盤から激しい攻防が続き、どちらも主導権を譲らず16-15と大崎1点リードで前半を終えた。後半も一進一退が続くが、中盤に入り、大崎は湧永のミスに速攻につなげて14分24-20と先行、GK木村の好守も光った。その後も大崎が優位に試合を進め、成田、野村らで食い下がる湧永を30-26と突き放し、今リーグ初めて単独首位に躍り出た。

愛媛での大同特殊鋼-合成は、前半13分7-7と互角の展開だったが、その後、合成の不正入場による退場の間に平子らで3連取した大同が16-13と3点リードで前半を終えた。後半、大同は石橋、平子らで4連取すると、中盤以降も野村、武田らで着実に加点。合成も7人攻撃で追撃するものの劣勢を挽回できなかった。

徳島での女子・オムロン-広島は、12分8-5と先行したオムロンに対し、広島も宋海林らで反撃に転じ、12-12と並んで前半終了。後半は増田の得点で勝ち越した広島が、その後も試合を支配。21分に同点に追いつかれたが、大前、宋の連打でオムロンの逆転を許さず、終盤もペースを握って首位攻防戦を3点差で制した。この試合で広島・高山が50試合連続得点を達成した。

高知での三重バイオレットアイリス-ソニーセミコンダクタは、前半4点ビハインドの三重が、早船、原の活躍で後半11分19-20と追い上げると、19分に飯田の得点で同点、さらに早船らの4連取で一気に逆転に成功した。その後も三重が優位をキープ。石井、田中らで追撃したソニーに対し、最後まで守り切った三重が30-27でうれしいタイムアップとなった。



①首位に躍り出た大崎・夏山④首位に振り返った広島・大前⑤車体に競り勝った紡織・鈴木(済)

第21週の日程

2月15日(土)	宮城	大和町総合体育館(市営地下鉄線泉中央駅よりバス「上町」下車、車10分)	13:00~	(男)	トヨタ自動車東日本 × 大同特殊鋼
	鳥取	境港市民体育館(JR境線上道駅徒歩3分)	14:00~	(男)	大崎電気 × トヨタ車体
	広島	東区スポーツセンター(アストラムライン牛田駅徒歩2分)	14:00~	(男)	湧永製薬 × トヨタ紡織九州
2月16日(日)	大分	大分県立総合体育館(JR日豊本線大分駅よりバス「大洲総合運動公園」下車徒歩5分)	12:30~	(女)	広島メイプルレッズ × H C 名古屋
			14:30~	(女)	オムロン × 飛騨高山ブラックブルズ岐阜
2月16日(日)	沖縄	沖縄市体育館(那覇バスターミナルより「園田」、または、高速バス「沖縄市運動公園前」下車)	13:00~	(女)	北國銀行 × ソニーセミコンダクタ
			15:30~	(男)	琉球コラソン × 北陸電力

東日本が2連勝飾る

岩手でのトヨタ自動車東日本-トヨタ紡織九州は、活発な打ち合いで15-15で迎えた後半、玉井らの活躍で優位に立った東日本が、地元出身の遠山の奮戦もあり25分32-27とリード、そのまま逃げ切った。紡織・呉相民、村上(秀)が通算800得点、藤山も500得点を達成した。

トヨタ車体-北陸電力は、前半20分まで接戦が続いたが、地力に勝る車体が速攻パターンに持ち込んで15-11としてUターン。車体は後半3分までに3連続得点を奪うと、その後もGK木下の好セーブもあってがっちりと主導権をキープ、34-18と危なげなく勝利を握った。

宮城での東日本-北電は、一進一退の攻防を繰り返して14-12と東日本リードで前半終了。後半も東日本が吉田、松本らで加点すれば、北電も桜井、成田らで応戦して白熱したが、中盤以降、東日本が上野の連打で突き放して勝利した。

◆ 2月8日(土) 男子
岩手・花巻市総合体育館

トヨタ自動車 東日本 4勝1分8敗	34 (15-15) 19-14	29	トヨタ紡織 九州 5勝0分8敗	34 (15-11) 19-7	18	北陸電力 0勝0分13敗
<0/4> K 永瀬	4/9 濱山	2/3 遠川	0/0 河本	7/8 松本	8/9 吉田	1/10 玉井
K 関名	0/0 桑藤	0/0 佐藤	0/0 崎前	0/0 上野		
1/1	11	11	11	25/43	4/4	

0.000 0/0	0.342 13/38	0.342 13/38	(GK) 審判 (比留間・北嶋)	13/46 0.283	観客 1235人
-----------	-------------	-------------	------------------	-------------	----------

◆ 2月8日(土) 男子
岩手・花巻市総合体育館

トヨタ車体	34 (15-11) 19-7	18	北陸電力	0勝0分13敗									
K 木下	1/2 笠原	5/10 熊原	0/0 横地	3/6 藤本	0/1 高木	1/3 木切倉	6/8 津屋	1/2 富田	5/5 光増	1/2 鶴根	0/1 坪谷	1/1 香川	4/6 門前
1/1	11	11	11	25/43	4/4								

0.571 8/14	0.500 11/22	0.528 19/36	(GK) 審判 (小川・内記)	15/48 0.313	観客 1008人
------------	-------------	-------------	-----------------	-------------	----------

◆ 2月8日(土) 男子
徳島・徳島市立体育館

琉球 コラソン 6勝1分6敗	33 (18-12) 15-10	22	豊田合成 3勝1分10敗											
2/2	8/15 棚原	2/2 久高	3/5 村山	3/7 東長濱	2/3 榎本	2/3 名嘉伸	2/4 松信	<0/2> K 内田	2/5 名嘉真	2/4 内山	2/5 中村	1/2 連	<1/1> K 石田	2/4 水野紀
2/2	31/59	6(FPP) 11	20/47	2/3										

◆ 2月9日(日) 男子
宮城・フラップ大郷 2 1

トヨタ自動車 東日本 5勝1分8敗	29 (14-12) 15-12	24	北陸電力 0勝0分14敗									
<0/2> K 永瀬	1/5 濱山	0/0 山田	0/3 遠山	3/4 河本	0/0 川内	5/8 松本	6/8 吉田	2/7 玉井	K 関名	0/0 佐藤	0/0 崎前	8/12 上野
1/1	3/3	2/7	1/1	11	11	11	25/43	4/4				

◆ 2月9日(日) 男子
宮城・フラップ大郷 2 1

トヨタ紡織 九州 6勝0分8敗	29 (15-14) 14-14	28	トヨタ車体 11勝1分2敗											
K 松野	7/11 中島	1/1 西端	2/5 上田	4/7 村上秀	0/1 呉相民	1/2 佐久間	2/3 海道	0/0 栗崎	0/0 柳	2/2 野田	<1/6> K 下野	1/3 鈴木濟	1/1 鈴木優	0/1 石黒
1/1	28/50	11(FPP) 7	23/37	5/6										

0.455 5/11	0.333 7/21	0.375 12/32	(GK) 審判 (北山・貝田)	22/53 0.415	観客 621人
------------	------------	-------------	-----------------	-------------	---------

0.000 0/0	0.476 20/42	0.476 20/42	(GK) 審判 (比留間・北嶋)	17/42 0.405	観客 152人
-----------	-------------	-------------	------------------	-------------	---------

0.500 1/2	0.267 8/30	0.281 9/32	(GK) 審判 (小川・内記)	19/47 0.404	観客 152人
-----------	------------	------------	-----------------	-------------	---------

◆ 2月9日(日) 男子
香川・高松市香川総合体育館

大崎電氣 11勝0分2敗	31 (18-13) 13-11	24	琉球 コラソン 6勝1分7敗												
K 浦和	1/3 染谷	1/1 小澤	2/3 豊田	5/9 宮崎	2/7 東長濱	3/7 小室	0/0 馬場	4/5 森	1/2 岩永	0/0 夏山	<1/2> K 木村	3/3 内田	0/0 猪妻	2/3 石川	6/8 信太
1/1	30/51	7(FPP) 14	23/57	1/2											

◆ 2月9日(日) 男子
愛媛・松山市総合コミュニティセンター体育館

大同特殊鋼 10勝1分2敗	32 (16-13) 16-11	24	豊田合成 3勝1分11敗											
<1/1> K 田中	7/9 野村	7/8 石橋	1/2 地引	2/6 久保龍	2/4 武田	1/2 岸川	3/4 平子	K 久保侑	3/6 加藤	2/2 千々波	2/3 山城	K 東	0/1 0/0 杉山	1/7 下村
1/2	31/53	5(FPP) 7	24/57	0/1										

◆ 2月11日(火) 男子
広島・東区スポーツセンター

大崎電氣 12勝0分2敗	30 (16-15) 14-11	26	湧永製菓 7勝1分6敗											
<0/1> K 浦和	2/5 小澤	3/6 豊田	5/10 宮崎	3/9 東長濱	3/4 小室	0/0 馬場	3/3 森	3/3 岩永	0/1 夏山	<2/3> K 木村	0/2 植垣健	1/3 猪妻	0/0 石川	5/9 信太
2/2	28/55	11(FPP) 6	24/48	2/4										

0.591 13/22	0.391 9/23	0.489 22/45	(GK) 審判 (佐々木・河合)	12/42 0.286	観客 1201人
-------------	------------	-------------	------------------	-------------	----------

0.333 3/9	0.357 10/28	0.351 13/37	(GK) 審判 (貝沼・須原)	14/45 0.311	観客 1045人
-----------	-------------	-------------	-----------------	-------------	----------

0.214 3/14	0.500 13/26	0.400 16/40	(GK) 審判 (池淵・檜崎)	18/46 0.391	観客 1178人
------------	-------------	-------------	-----------------	-------------	----------



ソニーセミコンダクタ・藤井

北國らが手堅く勝利

香川での三重バイオレットアイリス-HC名古屋は、名古屋が伊藤の活躍などで10-9とリードして前半を終えたが、後半は原らで5連取した三重が主導権を奪回、22分20-13として試合を決めた。

愛媛でのソニーセミコンダクタ-飛騨高山ブラックブルズ岐阜は、前半13分から高橋らで5連取したソニーが終始リード。7mスロー阻止数で歴代1位となったGK飛田の活躍もあり順当勝ちした。

高知での北國銀行-名古屋は、前半6分過ぎから北國が河田の7mスローを皮切りに鯨場、横嶋(か)らで10連取、後半も序盤の8連取で名古屋を圧倒、27-9と大差をつけて勝利した。

広島での広島メイプルレッズ-飛騨高山は、広島が手堅い攻守で序盤から先行、攻めあぐむ飛騨高山を尻目に増田、高橋らで着実に加点した。後半、飛騨高山も懸命に粘ったが前半の失点が大き過ぎた。

大崎一車体の首位決戦に注目

次週は2月15、16日に宮城などで男子4試合、女子3試合が行われる。いよいよレギュラーシーズンも大詰めに近づき、上位の順位争いが注目されるところで、中でもプレーオフ前哨戦となる大崎電気-トヨタ車体の首位決戦がハイライトに。大学ナンバーワン左腕・元木博紀(日体大→大崎)の実戦デビューも楽しみだ。女子では上位3チームの優位は動かない。ソニーセミコンダクタがどこまで北國銀行に食い下がるか。

選手登録情報

〈大崎電気〉

No.25 元木 博紀 1992.02.14 182cm 78kg 左 新治小→千代田中→藤代紫水高→日本体育大
 ※出場可能日：2月15日
 ・登録抹消 No.28 植垣 貴志

◆ 2月8日(土) 女子
徳島・徳島市立体育館

広島メイプルレッズ	30 (12-12)	27	オムロンアイリス	12勝2分2敗
12勝1分2敗	18-15			
4/12 増田		藤間 K <0/1>		
8/10 高橋		澤田 2/3		
1/1 河田		前田 0/1		
6/7 大前		吉田 0/0		
0/1 木村		稲葉 2/5		
3/3 7/15 宋海林		松本 0/0		
0/0 塩見		藤井 8/17 1/1		
0/0 山口		石立 1/1		
0/0 石田		相澤 0/0		
K 林		永田 3/3		
0/0 安齋		山中 K <0/2>		
1/4 高山		勝川 0/0		
<0/1> K 田口		川俣 1/1		
0/0 加藤		松本 5/7		
		東濱 4/10		
		尾 0/0		

◆ 2月9日(日) 女子
香川・高松市香川総合体育館

三重バイオレットアイリス	24 (9-10)	14	HC名古屋	0勝0分15敗
6勝0分10敗	15-4			
K 山根		池田 0/1		
0/0 竹内		伊藤結 3/6		
2/3 大井		福井 3/11 1/1		
4/5 阿久		高橋 2/6		
0/0 富田		丸山 0/2		
0/1 石坂		細山 0/5 1/2		
0/1 飯田		竹内 0/0		
1/2 石川		藤上 1/1		
<1/3> K 毛利		安齋 0/0		
3/6 黒川		瀧澤 K		
1/1 漆畑		山内 0/0		
3/4 小谷		戸塚 0/0		
2/5 万		戸塚早 0/1		
2/2 3/9 原		金塚 1/3		
2/2 池		水谷 0/0		
1/4 早				

◆ 2月9日(日) 女子
愛媛・松山市総合コミュニティセンター体育館

ソニーセミコンダクタ	26 (16-6)	12	飛騨高山ブラックブルズ岐阜	2勝0分13敗
8勝2分6敗	10-6			
K 藤田		菊池 K <0/2>		
1/2 山野		比嘉 0/4 0/1		
1/1 山田		池之端 3/4		
3/8 高橋		中村 0/0		
5/5 田中		松本 1/6		
2/2 儀間		船坂 0/1		
0/3 古川		柴田 3/6 0/1		
0/1 川崎		日下石 2/3		
0/0 富田		金恩恵 2/5 0/1		
<3/3> K 飛田		友野 0/2		
3/5 石井		陣野 1/2		
2/3 鎌倉				
1/2 錦織				
2/2 5/10 藤井				
1/1 カルリン				

3/3 27/50	3(FPP)4	26/48 1/1
0.250 1/4 林		藤間 6/14 0.429
0.361 13/36 田口		山中 9/28 0.321
0.350 14/40 (GK)		15/42 0.357
審判(佐々木・河合)		観客 781人

2/2 22/43	5(FPP)7	12/38 2/3
1.000 2/2 山根		瀧澤 0/0 0.000
0.478 11/23 毛利		戸塚 14/36 0.389
0.520 13/25 (GK)		14/36 0.389
審判(北山・貝田)		観客 800人

2/2 24/43	12(FPP)9	12/33 0/3
0.571 4/7 藤田		菊池 9/33 0.273
0.550 11/20 飛田		
0.556 15/27 (GK)		9/33 0.273
審判(蟻川・瀬良)		観客 653人

◆ 2月11日(火) 女子
広島・東区スポーツセンター

広島メイプルレッズ	30 (19-8)	20	飛騨高山ブラックブルズ岐阜	2勝0分14敗
13勝1分2敗	11-12			
4/8 増田		菊池 K <0/1>		
6/9 高橋		比嘉 1/1		
0/0 河田		池之端 7/11		
2/3 大前		中村 1/2		
2/4 木村		松本 2/5		
1/1 5/9 宋海林		船坂 0/0		
0/0 塩見		柴田 4/5		
0/0 山口		日下石 0/1		
0/1 石田		金恩恵 2/7		
K 林		友野 3/4		
0/0 安齋		陣野 0/0		
10/10 高山				
K 田口				
0/0 加藤				

◆ 2月11日(火) 女子
高知・高知県立県民体育館

北國銀行	27 (16-5)	9	HC名古屋	0勝0分16敗
12勝1分3敗	11-4			
K 寺田		池田 2/2		
1/1 若泉		伊藤結 1/7		
3/4 鯨場		福井 1/6		
3/7 鯨		高橋 0/2		
0/0 石野		丸山 0/6		
2/2 田邊		細山 1/6		
0/1 永田		竹内 0/0		
6/6 横嶋か		藤上 0/2		
0/0 後藤		安齋 2/2		
2/5 翁長		安齋 0/0		
1/5 横嶋彩		瀧澤 K <1/3>		
4/5 1/4 河田		山内 0/0		
4/5 八十島		戸塚 0/0		
0/0 小松		戸塚早 0/1		
		金塚 2/5		
		水谷 0/0		

◆ 2月11日(火) 女子
高知・高知県立県民体育館

三重バイオレットアイリス	30 (11-15)	27	ソニーセミコンダクタ	8勝2分7敗
7勝0分10敗	19-12			
K 山根		藤田 K <0/1>		
1/2 阪本		山野 0/0		
0/0 大山		山田 0/1		
1/4 阿久		高橋 4/8		
0/0 富田		田中 4/7		
2/2 石坂		儀間 3/6		
5/8 飯田		古川 1/1		
0/0 石川		川崎 0/0		
<0/2> K 毛利		富田 0/0		
1/1 黒川		飛田 K <0/1>		
1/1 漆畑		石井 4/7		
0/0 小谷		鎌倉 0/0		
1/3 万		錦織 3/5		
2/2 6/12 原		藤井 6/13 2/2		
2/4 池		カルリン 0/0		
8/10 早				

1/1 29/44	12(FPP)8	20/36 0/0
0.333 6/18 林		菊池 8/37 0.216
0.429 6/14 田口		
0.375 12/32 (GK)		8/37 0.216
審判(富田・野平)		観客 1032人

4/5 23/40	5(FPP)8	9/39 0/0
0.591 13/22 寺田		瀧澤 9/23 0.391
		戸塚 3/12 0.250
0.591 13/22 (GK)		12/35 0.343
審判(蟻川・瀬良)		観客 613人

2/2 28/47	5(FPP)9	25/48 2/2
0.000 0/0 山根		藤田 3/8 0.375
0.405 17/42 毛利		飛田 7/30 0.233
0.405 17/42 (GK)		10/38 0.263
審判(大熨・山本)		観客 607人

男女個人ランキング 第20週終了現在

《男子》

《女子》

得点王

1	玉井 宏章	(トヨタ自動車東日本)	98点	(14試合)	1	宋 海 林	(メイプルレッズ)	123点	(16試合)
2	赤塚 孝治	(北陸電力)	90点	(14試合)	2	藤井 紫緒	(オムロン)	116点	(15試合)
3	信太 弘樹	(大崎電気)	83点	(14試合)	3	藤井 保奈美	(ソニーセミコンダクタ)	115点	(17試合)
4	成田 幸平	(湧永製薬)	80点	(14試合)	4	原 希 美	(バイオレットアイリス)	102点	(17試合)
5	村上 秀行	(トヨタ紡織九州)	73点	(14試合)	5	河田 知美	(北国銀行)	93点	(16試合)
6	松本 雅史	(トヨタ自動車東日本)	64点	(14試合)	6	高山 智恵	(メイプルレッズ)	90点	(16試合)
6	藤山 岳士	(トヨタ紡織九州)	64点	(14試合)	7	田中 美音子	(ソニーセミコンダクタ)	81点	(17試合)
8	吉田 翔太	(トヨタ自動車東日本)	63点	(14試合)	8	増田 寛那	(メイプルレッズ)	77点	(16試合)
9	豊田 賢治	(大崎電気)	62点	(14試合)	9	福井 美樹	(H C 名古屋)	63点	(16試合)
9	中島 嘉之	(トヨタ紡織九州)	62点	(14試合)	10	高橋 佑奈	(メイプルレッズ)	62点	(16試合)

フィールド得点

1	玉井 宏章	(トヨタ自動車東日本)	86点	(14試合)	1	宋 海 林	(メイプルレッズ)	103点	(16試合)
2	信太 弘樹	(大崎電気)	83点	(14試合)	2	高山 智恵	(メイプルレッズ)	90点	(16試合)
3	成田 幸平	(湧永製薬)	80点	(14試合)	3	藤井 紫緒	(オムロン)	88点	(15試合)
4	村上 秀行	(トヨタ紡織九州)	73点	(14試合)	4	田中 美音子	(ソニーセミコンダクタ)	81点	(17試合)
5	赤塚 孝治	(北陸電力)	72点	(14試合)	4	藤井 保奈美	(ソニーセミコンダクタ)	81点	(17試合)
6	松本 雅史	(トヨタ自動車東日本)	64点	(14試合)	6	原 希 美	(バイオレットアイリス)	79点	(17試合)
7	豊田 賢治	(大崎電気)	62点	(14試合)	7	増田 寛那	(メイプルレッズ)	63点	(16試合)
7	中島 嘉之	(トヨタ紡織九州)	62点	(14試合)	8	高橋 佑奈	(メイプルレッズ)	62点	(16試合)
9	出村 直嗣	(豊田合成)	61点	(15試合)	9	横嶋 かおる	(北国銀行)	61点	(16試合)
9	芳仲 将行	(豊田合成)	61点	(15試合)	10	高橋 恵	(ソニーセミコンダクタ)	57点	(17試合)
9	濱口 直大	(トヨタ自動車東日本)	61点	(14試合)					
9	今村 彰伸	(豊田合成)	61点	(15試合)					

シュート率 (フィールド得点ベスト10を対象)

1	豊田 賢治	(大崎電気)	62点/ 87射 0.713	1	横嶋 かおる	(北国銀行)	61点/ 75射 0.813
2	松本 雅史	(トヨタ自動車東日本)	64点/ 97射 0.660	2	高山 智恵	(メイプルレッズ)	90点/ 116射 0.776
3	村上 秀行	(トヨタ紡織九州)	73点/111射 0.658	3	田中 美音子	(ソニーセミコンダクタ)	81点/ 128射 0.633
4	信太 弘樹	(大崎電気)	83点/134射 0.619	4	高橋 恵	(ソニーセミコンダクタ)	57点/ 95射 0.600
5	出村 直嗣	(豊田合成)	61点/102射 0.598	5	高橋 佑奈	(メイプルレッズ)	62点/ 110射 0.564
6	玉井 宏章	(トヨタ自動車東日本)	86点/154射 0.558	6	藤井 紫緒	(オムロン)	88点/ 162射 0.543
7	成田 幸平	(湧永製薬)	80点/145射 0.552	7	宋 海 林	(メイプルレッズ)	103点/ 190射 0.542
8	中島 嘉之	(トヨタ紡織九州)	62点/119射 0.521	8	藤井 保奈美	(ソニーセミコンダクタ)	81点/ 154射 0.526
9	芳仲 将行	(豊田合成)	61点/124射 0.492	9	増田 寛那	(メイプルレッズ)	63点/ 147射 0.429
10	今村 彰伸	(豊田合成)	61点/141射 0.433	10	原 希 美	(バイオレットアイリス)	79点/ 223射 0.354
11	赤塚 孝治	(北陸電力)	72点/169射 0.426				
12	濱口 直大	(トヨタ自動車東日本)	61点/144射 0.424				

7mスロー得点

1	藤山 岳士	(トヨタ紡織九州)	25点	(14試合)	1	河田 知美	(北国銀行)	43点	(16試合)
2	東長濱 秀希	(大崎電気)	20点	(14試合)	2	藤井 保奈美	(ソニーセミコンダクタ)	34点	(17試合)
3	赤塚 孝治	(北陸電力)	18点	(14試合)	3	藤井 紫緒	(オムロン)	28点	(15試合)
4	野田 祐希	(豊田合成)	17点	(15試合)	4	原 希 美	(バイオレットアイリス)	23点	(17試合)
5	渡部 仁	(トヨタ車体)	14点	(12試合)	5	宋 海 林	(メイプルレッズ)	20点	(16試合)
6	樋口 睦	(湧永製薬)	13点	(14試合)	6	増田 寛那	(メイプルレッズ)	14点	(16試合)
7	玉井 宏章	(トヨタ自動車東日本)	12点	(14試合)	7	金 恩 恵	(飛騨高山ブラックブルズ岐阜)	13点	(16試合)
7	平子 卓人	(大同特殊鋼)	12点	(13試合)	8	吉田 起子	(オムロン)	8点	(16試合)
7	藤本 純季	(トヨタ車体)	12点	(14試合)	8	細田 英子	(H C 名古屋)	8点	(16試合)
10	水野 裕矢	(琉球コラソン)	9点	(12試合)	10	福井 美樹	(H C 名古屋)	7点	(16試合)
				10	池原 綾香	(バイオレットアイリス)	7点	(17試合)	
				10	柴田 理紗	(飛騨高山ブラックブルズ岐阜)	7点	(15試合)	

シュート阻止率 (フィールドシュートを受けた数が、男子9位・女子7位以内のGKが対象)

1	甲斐 昭人	(トヨタ車体)	173本/ 387射 0.447	1	藤間 かおり	(オムロン)	219本/ 444射 0.493
2	木村 昌丈	(大崎電気)	100本/ 250射 0.400	2	寺田 三友紀	(北国銀行)	224本/ 470射 0.477
3	志水 孝行	(湧永製薬)	175本/ 446射 0.392	3	飛田 季実子	(ソニーセミコンダクタ)	219本/ 515射 0.425
4	藤堂 聖二	(豊田合成)	157本/ 454射 0.346	4	田口 舞	(メイプルレッズ)	167本/ 403射 0.414
5	川添 将典	(北陸電力)	174本/ 504射 0.345	5	毛利 久美	(バイオレットアイリス)	205本/ 501射 0.409
6	関口 勝志	(トヨタ自動車東日本)	190本/ 564射 0.337	6	戸塚 絢子	(H C 名古屋)	156本/ 496射 0.315
7	下野 隆雄	(トヨタ紡織九州)	83本/ 253射 0.328	7	菊池 麻美	(飛騨高山ブラックブルズ岐阜)	139本/ 547射 0.254
8	松野 雅崇	(トヨタ紡織九州)	95本/ 310射 0.306				
9	石田 孝一	(琉球コラソン)	94本/ 319射 0.295				

7mスロー阻止率 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1	内田 武志	(琉球コラソン)	11本/ 21射 0.524	1	毛利 久美	(バイオレットアイリス)	11本/ 37射 0.297
2	木村 昌丈	(大崎電気)	8本/ 20射 0.400	2	瀧澤 瞳子	(H C 名古屋)	5本/ 20射 0.250
3	有江 孝行	(北陸電力)	6本/ 21射 0.286	3	藤間 かおり	(オムロン)	10本/ 43射 0.233
4	志水 啓行	(湧永製薬)	4本/ 16射 0.250	4	寺田 三友紀	(北国銀行)	4本/ 18射 0.222
5	藤戸 量介	(豊田合成)	6本/ 27射 0.222	4	山中 絵里奈	(オムロン)	4本/ 18射 0.222
6	木下 国大	(トヨタ車体)	5本/ 23射 0.217	6	山根 エレナ	(バイオレットアイリス)	5本/ 23射 0.217
7	関口 勝志	(トヨタ自動車東日本)	5本/ 27射 0.185	7	菊池 麻美	(飛騨高山ブラックブルズ岐阜)	10本/ 48射 0.208
8	田中 雄大	(大同特殊鋼)	2本/ 13射 0.154	7	飛田 季実子	(ソニーセミコンダクタ)	5本/ 24射 0.208

第 38 回 日本 ハンド ボール リーグ 成 績 表

第20週第3日終了 2月11日

順位	男子	大崎電気		トヨタ車体		大同特殊鋼		湧永製薬		琉球コラソン		トヨタ紡織九州		トヨタ自動車東日本		豊田合成		北陸電力		試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
		1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2								
1	大崎電気	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	12	0	2	24	431	351	80
2	トヨタ車体	○	○	○	○	●	○	○	○	○	●	○	○	○	○	△	○	○	○	14	11	1	2	23	397	331	66
3	大同特殊鋼	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	10	1	2	21	362	298	64
4	湧永製薬	●	●	○	●	●	○	○	○	○	●	○	○	△	○	○	○	○	○	14	7	1	6	15	359	352	7
5	琉球コラソン	●	●	●	●	●	△	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	6	1	7	13	333	343	-10
6	トヨタ紡織九州	●	●	●	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	6	0	8	12	412	412	0
7	トヨタ自動車東日本	●	●	●	○	○	○	△	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	14	5	1	8	11	384	407	-23
8	豊田合成	●	●	△	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	15	3	1	11	7	380	436	-56
9	北陸電力	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	14	0	0	14	0	294	422	-128

順位	女子	広島メイプルレッズ*			オムロン			北国銀行			ソニーセミコンダクタ			三重バイオレットアイリス			飛騨高山ブラックブルズ岐阜			HC名古屋			試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
		1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3								
1	広島メイプルレッズ*	●	○	○	●	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	13	1	2	27	459	340	119	
2	オムロン	○	●	●	△	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	12	2	2	26	423	300	123	
3	北国銀行	○	●	○	△	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	12	1	3	25	438	294	144	
4	ソニーセミコンダクタ	●	●	△	●	△	●	●	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	17	8	2	7	18	416	340	76	
5	三重バイオレットアイリス	●	●	●	●	●	○	●	●	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	7	0	10	14	361	402	-41	
6	飛騨高山ブラックブルズ岐阜	●	●	●	●	●	○	●	●	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	2	0	14	4	263	446	-183	
7	H C 名古屋	●	●	○	●	●	○	●	●	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0	0	16	0	210	448	-238	

※この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1. 対戦間勝点 2. 対戦間得失点差 3. 総得失点差 4. 総得点 の多い順で順位付けています。